

記入日：令和 7 年 2 月 5 日

令和 7 年度

- 特別養護老人ホーム
- ショートステイ

- ショートステイ翠風
- グループホーム悠々

るりユニット 運営計画書

管理者			作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 (2023. 4-2026. 3) : 革新と創造 -Innovation & Creation-  
 1将来に向けて人的パワーを蓄える 2働きやすさと働きがいの向上 3「人」と「DX」が完全調和した介護福祉サービスの提供：超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上 4地域が必要とする福祉サービスの創設：地域共生社会の実現に向けて

法人事業計画目標 : (未)

ユニット運営計画目標 : 統一したケアに笑顔と安心を提供する。

行 動 計 画 表

(期間：令和 7 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 31 日)

区分	項目番号	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするため何をするか)				実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	どのように	いつまでに	
1	③	スタッフひとりひとりが専門性のあるケアを実践し、安心して過ごせる環境を提供する	説明実施	ユニットリーダー	ケアワーカー	学術的知見に基づいた認知症ケアの推進	R8. 3	
		サービスの質の向上						
4	⑥	生活環境が変化することにより不安を軽減する	説明実施	生活相談員 ユニットリーダー	生活相談員 ユニットリーダー	ユニット会議でのフィードバック	R8. 3	
		認知症ケアへの知識を養う				内容に応じてスタッフが部署内で勉強会を開催する		
						ユニット会議でフィードバックもしくは内容に応じてスタッフが講師となって部署内で勉強会を開催する		
						ユニット費を活用し設え等、入居者が安心して過ごせる環境づくりを行う		

その他①	ICTや介護ロボットを活用した業務改善	<p>短期利用の課題である限られた期間での効率的な情報収集→根拠に基づいたサービスの提供→データを分析し改善・対策を行う</p> <p>付随してメーカー側との連携を図り、業務改善に必要なシステム開発の実現</p>	実施	生活相談員 ユニットリーダー ケアワーカー	生活相談員	<p>見守り支援ロボット「HitomeQ」の取り組み事例：3件以上</p> <p>ア) 新機能の利活用 イ) 在宅復帰に向けたデータの分析や担当者会議での活用 ウ) チャット機能(予約送信)の活用 エ) 行動分析ツールの活用 オ) メーカー側と連携し課題分析(月1回以上) カ) 開発に向けた提案や助言など</p>	R8.3	
その他②		その他項目として		ユニットリーダー ケアワーカー 看護職員 生活相談員 管理者	<p>外部</p> <p>ケアワーカー</p> <p>ケアワーカー</p> <p>事業所</p>	<p>グリーンホームだよりの投稿【前年度より多数】</p> <p>感染症対策【年2回以上の研修実施】</p> <p>虐待防止・身体拘束の適正化の継続【年2回以上の研修実施】</p> <p>・高年齢人材/外国人人材の活用【部署内平均10%以上の雇用】</p>	R8.3	